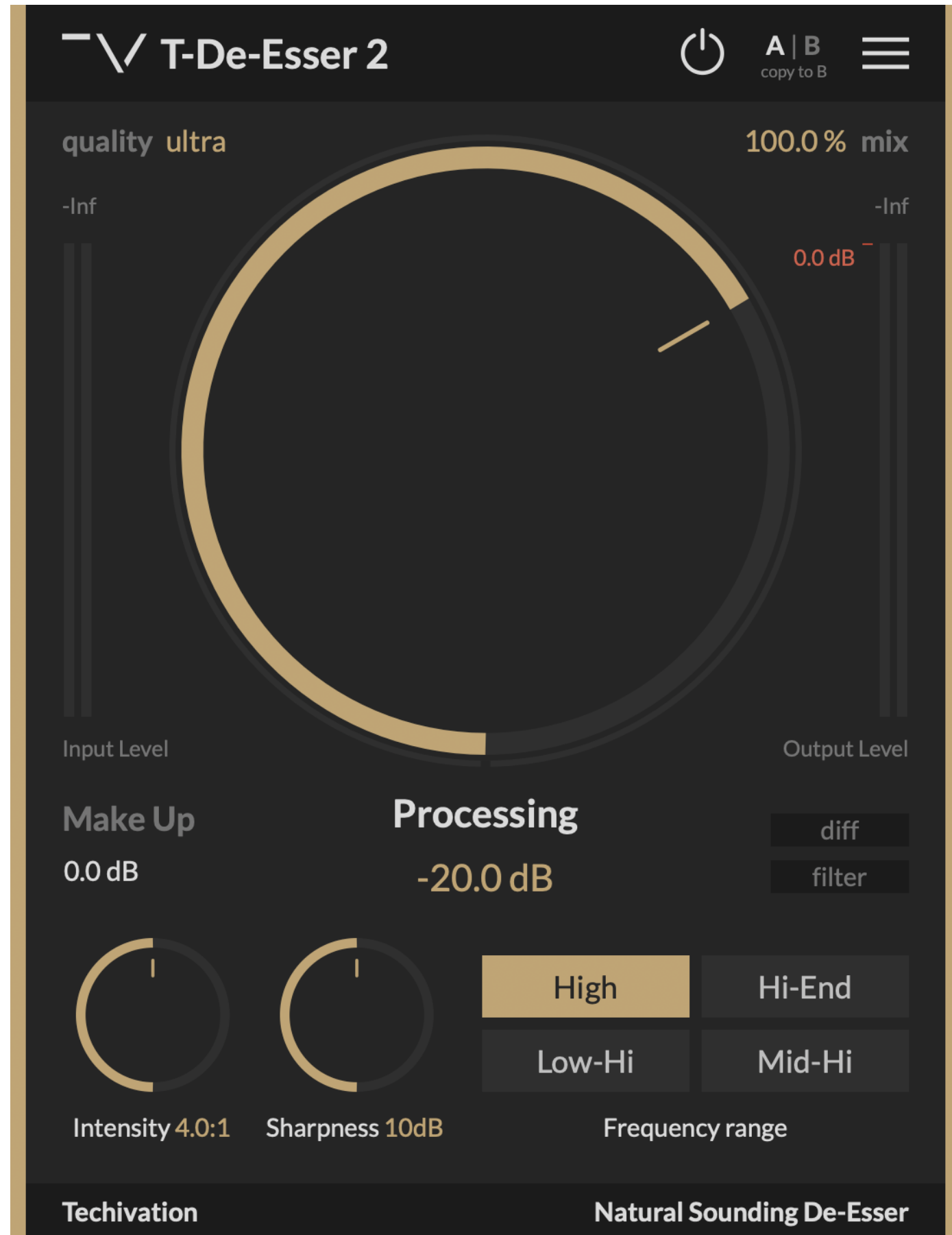


Techivation T-De-Esser 2

ユーザーマニュアル



Techivation T-De-Esser 2

概要

T-De-Esser 2は、自然で音楽的なサウンドを保ちながら、高音域を滑らかにするために設計された、直感的でユーザーフレンドリーなディエッサープラグインです。TechivationのオリジナルT-De-Esserの強化されたMK2バージョンとして、オーディオトラックのシビランスを楽に管理するための改善された機能とパフォーマンスを提供します。

さらに詳しく: <https://techivation.com/t-de-esser/>

Techivation T-De-Esser 2

特徴

- Processing
- Intensity
- Sharpness
- Frequency Range Modes
- Oversampling Up to 8X
- Dry/wet Mix
- Diff/Filter
- Make Up Gain
- Input-Output Level Meters
- Internal On-Off
- A/B Switch
- Undo-Redo Options
- Presets
- Scaleable Graphic User Interface (GUI)
- Internal Menu
- Show/Hide Tooltips
- Stereo and Mono

Techivation T-De-Esser 2

特徴

Processing

"Processing"コントロールはT-De-Esser 2の感度を決定します。対象となる周波数帯域が"Threshold/Processing"レベルを超えると、信号全体が圧縮されます。

Intensity

"Intensity"は、信号に適用されるコンプレッションの強さをコントロールします。対象となる周波数帯域のレベルが"Threshold/Processing"レベルを超えたときに、どれだけのゲインリダクションが適用されるかを決定します。このコントロールは、通常のコンプレッサーにおける「レシオ」コントロールとして機能します。



Techivation T-De-Esser 2

特徴

Sharpness

"シャープネス"コントロールは、対象となる周波数帯域のレベルが"スレッシュホールド/プロセッシング"レベルに近づくにつれて、T-De-Esser 2がどの程度徐々にコンプレッションをかけ始めるかを選択できます。このコントロールは、通常のコンプレッサーにおける「ニー」コントロールとして機能します。

Frequency Range

"周波数範囲"ボタンは、過剰なシビランスやハーシュネスを検出するために、T-De-Esser 2が信号のどの部分を分析するかを選択することができます。4つのオプションがあります：

Low-Hi: 1 - 4 kHz
Mid-Hi: 2 - 4 kHz
High: 5 - 10 kHz
Hi-End: 5 - 20 kHz



Techivation T-De-Esser 2

特徴

‘Quality’ (Oversampling)

"Quality" (オーバーサンプリング) コントロールは、ホストアプリケーションよりも高いサンプルレートでオーディオを内部処理することにより、エイリアシングを低減することができます。この高度な機能により、パフォーマンスとオーディオ・クオリティのバランスを4つの設定から柔軟に選択することができます: 「Off」、"Good (2X)"、"Great (4X)"、"Ultra (8X)"。

Dry/wet Mix

"Mix" (Dry/Wet) コントロールは、処理された信号とオリジナルの信号をブレンドすることができ、パラレル処理に理想的なツールです。



Techivation T-De-Esser 2

特徴

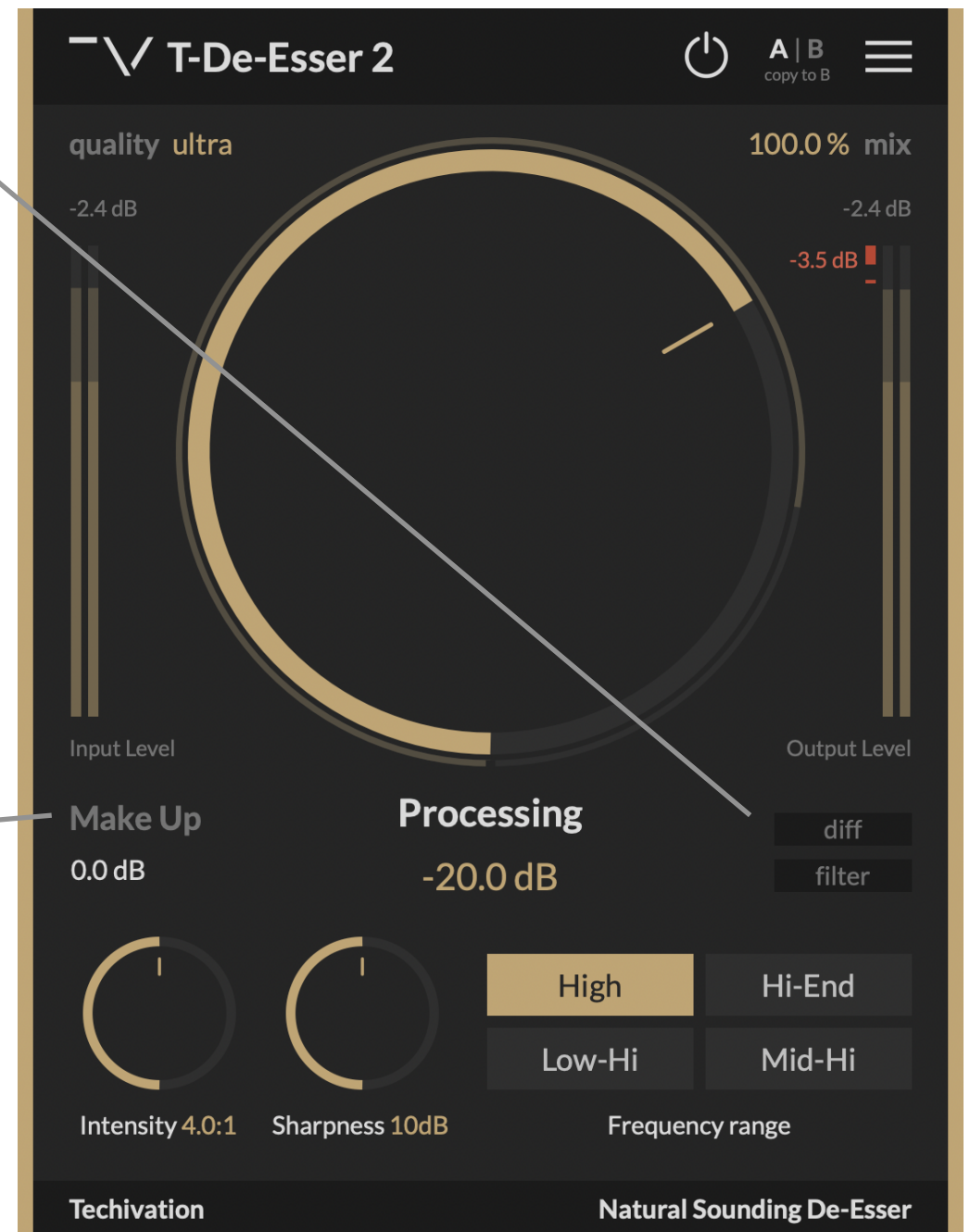
Diff/Filter

"Diff"コントロールにより、処理された信号と元の信号の違いを聴くことができます。これにより、オーディオに加えられた変化を聴き取ることができ、トラックに適した"Threshold/Processing"レベルの微調整が容易になります。

"Filter"コントロールにより、プラグインがターゲットとする周波数帯域だけを聴くことができます。Filter"出力モードを有効にすることで、トラックのシビランスやハーシュネスを最もよく捉える周波数帯域モードを素早く選ぶことができます。

Make Up Gain

"Make Up Gain"は、処理された信号に適用される透明なゲインの量をコントロールします。



Techivation T-De-Esser 2

特徴

Internal On-Off Switch

このプラグインは専用のバイパス/オンコントロールを備えており、エフェクトを素早く有効化またはバイパスすることができます。このユーザーフレンドリーなコントロールは、DAWホスト内で直接エフェクトのオン/オフを切り替える際に発生する可能性のあるクリックやオーディオ・アーチファクトを回避するために設計されています。

Input-Output Level Meters

入出力レベルメーターは、処理前後の入力信号と出力信号のオーディオレベルを表示するビジュアルディスプレイです。

これらのメーターは、入力と出力のレベルをリアルタイムでフィードバックし、オーディオ処理中に発生する振幅の変化をモニターすることができます。



Techivation T-De-Esser 2

特徴

Presets

このプラグインは、既存のプリセットを読み込むだけでなく、右上にあるメニューを使って独自のカスタムプリセットを作成・保存することもできます。

この機能により、特定のミキシング・ニーズに合わせた様々な設定に素早くアクセスして適用することができ、ワークフローを合理化し、オーディオ処理タスクに一貫した出発点を提供します。

さらに、独自のカスタムプリセットを保存することで、異なるプロジェクト間で好みの設定を簡単に呼び出すことができ、オーディオ制作への一貫した効率的なアプローチを保証します。

Techivation T-De-Esser 2

特徴

A | B Comparison

A/B ボタンは、異なるオプションを比較し、オーディオ処理のニーズに最適な設定を見つける便利な方法を提供します。クリックするだけで、同じ処理チェーンの2つの異なるバージョンを簡単に切り替え、結果を比較することができます。さらに、'Copy A to B'と'Copy B to A'機能により、設定を一方のバージョンから他方のバージョンにコピーして、その効果を比較することで、小さな微調整や調整を素早くテストすることができます。A/Bボタンと'コピー'機能を併用することで、処理の微妙な変化を効率的に評価し、最適なアプローチについて十分な情報に基づいた決定を下すことができます。この合理化されたワークフローは、時間と労力を節約し、技術的な詳細に煩わされることなく、ミックスのクリエイティブな側面に集中することができます。



Techivation T-De-Esser 2

特徴

Undo/Redo

T-De-Esser 2 プラグインには、「元に戻す」と「やり直し」の便利なオプションが内蔵されています。これらの機能により、簡単に以前の設定に戻したり、誤って行った変更をやり直すことができ、時間を節約し、貴重な調整を失う可能性のあるストレスを解消します。

元に戻す'と'やり直し'オプションにより、オーディオを永久に変更する心配なしに、さまざまな設定や構成を試すことができます。さらに、この機能は、バックトラックや別の処理経路を探索する効率的な方法を提供することで、ワークフローを強化し、オーディオ制作において、より多くの情報に基づいた意思決定を可能にします。



Techivation T-De-Esser 2

特徴

GUI Scale

T-De-Esser2のインターフェイス拡大縮小機能により、好みに合わせてGUIのサイズをカスタマイズし、ワークフローを最適化することができます。50%から150%まで、様々なスケーリングオプションが利用可能で、あなたのビジュアルや作業スタイルに合わせてインターフェイスをパーソナライズすることができます。この機能の優れた点の1つは、選択したスケールに関係なく、プラグインのビジュアル品質が一貫して保たれることです。このため、好みの表示サイズに合わせて拡大・縮小しても、インターフェイスはクリアで読みやすいままです。さらに、T-De-Esser 2のインターフェイス拡大縮小機能は、Retinaディスプレイを含むハイエンド品質のモニター用に最適化されており、プラグインが様々なデバイスで美しく、確実に動作することを保証します。



Techivation T-De-Esser 2

特徴

Tooltips

T-De-Esser 2には便利な「ツールチップ」オプションがあり、プラグインのメニューから有効/無効を切り替えることができます。このオプションを有効にすると、ユーザーインターフェースの各セクションの上にマウスを置くだけで、各セクションの簡単な説明を見ることができます。ツールチップは、プラグインの様々なコントロールや設定について素早く知るための優れた方法です。各パラメータの機能、範囲、オーディオ信号への影響など、役立つ情報を提供します。ツールチップオプションを有効にすることは、ワークフローをスピードアップし、T-De-Esser 2プラグインでの作業を容易にする素晴らしい方法です。特定のコントロールが何をするのか分からない場合、マウスをその上に置くだけで、素早く有益なツールチップが表示されます。



Techivation T-De-Esser 2

特徴

Plug-in メニュー

便利な機能のクイックメニュー:

- Undo
- Redo
- Presets
- Save preset as...
- Load preset...
- Open preset folder
- Default preset
- GUI Scale
- Show/Hide Tooltips
- About
- Support



Techivation T-De-Esser 2

互換性

フォーマット: VST, VST3, AU, AAX.

対応プラットフォーム: 通常のmacOSインストーラーは10.13 (High Sierra) 以降をサポート、レガシーmacOSインストーラーは10.9 (El Capitan) から10.12 (Sierra) まで対応。

Windows 7以上。32ビットおよび64ビット

対応DAW Ableton Live、Logic Pro、Avid Protools、FL Studio、Cubase、Nuendo、Reaper、その他市販の主要DAWソフトウェア。

活性化

T-De-Esser2は無料プラグインです。プラグインをダウンロードしてインストールすれば、すぐに使用できます。T-De-Esser 2プラグインは、商用・非商用を問わず、オーディオ/音楽制作プロジェクトに自由にお使いいただけます。

サポート

サポートに関するお問い合わせは、techivation.com/supportをご覧ください。

権利の詳細については、techivation.com/terms-conditionsをチェックしてください。

ご不明な点がございましたら、Eメール (info@techivation.com) または techivation@gmail.com までお気軽にお問い合わせください。

インストール

ソフトウェアのダウンロードはサインアップ/購入時に提供されますが、Techivation.comでいつでも最新のソフトウェア・アップデートを入手することができます。

ダウンロード後、ファイルを解凍し、お使いのシステムに応じてMacまたはPCのインストーラを選択してください。(警告: PC用のファイルをMacで実行したり、その逆はしないでください)。

- Mac PKGインストーラーをダブルクリックし、指示に従ってください。
- PC/Windows: ファイルの内容を解凍します。セットアップファイルをダブルクリックし、指示に従ってください。

*注: Mac OS X 10.9から10.11をお使いの場合は、レガシーmacOSインストーラーをダウンロードしてください。

Techivation T-De-Esser 2

アンインストール場所

MAC OS

AU: /Library/Audio/Plug-ins/Components/

VST: /Library/Audio/Plug-ins/VST/

VST3: /Library/Audio/Plug-ins/VST3/

AAX: /Library/Application Support/Avid/Audio/Plug-Ins/

その他のデータ: ~/Library/Application Support/Techivation

WINDOWS

VST: Custom path from installer

VST3: \Program Files\Common Files\VST3\

or \Program files(x86)\Common Files\VST3

AAX: \Program Files\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins\

Other data: C:\ProgramData\Techivation 注意: このフォルダは隠しファイルなので、まず隠しファイルを見るように設定を変更してください』。